地域から生まれる希望が、日本全体の力になる。

岡山県総社市
企業版ふるさと納税

寄附を通じて総社流の取組に参画いただける企業を募集中！



「挑戦　岡山の新都心　総社」

全国屈指の福祉文化先駆都市

総社市は、岡山県の南西部に位置し、東部は岡山市、南部は倉敷市の２大都市に隣接しています。人口は 69,520 人（令和 8 年 3 月末現在）、総面積は 212.01 平方 km で、地域の中央を北から南に岡山県の三大河川のひとつ高梁川が貫流しています。年平均気温は 16.5℃前後、雨量は年間 1000mm 前後で、瀬戸内海特有の温暖、少雨の恵まれた気候です。

令和８年度　総社市　企業版ふるさと納税　寄附募集事業

認定事業　住む人にやさしいまちを創る事業

出産おめでとうギフト事業



令和６年４月１日以降の出生により、総社市の住民基本台帳に記録された赤ちゃんを子育てしている方に、『そうじゃ出産おめでとうギフト』をプレゼントしています。





【出産おめでとうギフトの内容】

- ■ そうじゃおむつクーポン（デジタルクーポン）
  ※１人につき、56,000円分
  赤ちゃん用のおむつやおしりふきの購入に使えます。
- ■ 市指定のごみ袋（20ℓ）100枚
- ■ 絵本１冊（乳児健診時にお渡しします）
- ■ チュッピーデニムトートバッグ１つ

総社市保育士支援事業

【総社市保育士支援金】

市内の私立保育所・認定こども園・地域型保育事業所で働く保育士等を支援するため、「総社市保育士支援金」を支給しています。支援金の支給で保育士等の処遇を改善して保育人材の確保を図り、待機児童の解消につなげる狙いがあります。支給額は、保育士等１人当たり 70,000 円（年額）です。



【保育士登録制度】

市内園での勤務を希望している保育士と園をマッチングし、保育士と園の双方を支援しています。

総社市空き家対策事業

空き家に対する支援を充実させ、地域の有効な資源である空き家の流通や利活用を促し、総社市への移住・定住を促進します。

【空き家利活用所有者応援金】

「そうじゃ空き家百選」「空き家付宅地再生バンク」を利用し、空き家を売買又は賃貸した所有者に支給します。（売買30万円、賃貸15万円）



【空き家リフォーム助成金】

空き家をリフォームして定住される方に助成します。（上限30万円）

【そうじゃ商人（あきんど）応援事業補助金】

空き家や空き店舗を改修し、事業を行う方に補助します。（上限30万円）

総社市新生活交通「雪舟くん」事業

交通空白地の解消と高齢者等の移動手段の確保を行うため、予約型で乗合方式の総社市新生活交通「雪舟くん」を運行しています。

移動手段は、私たちが生活するうえで最も重要な要素の一つです。高齢化が進むなか、玄関先までお迎えに伺う便利さと安い利用料金である総社市新生活交通「雪舟くん」は、市内の移動に使える総社市独自の乗り物で、市民のための生活を支える公共交通となっています。





このまちの未来を、企業の皆さまとともに。
企業版ふるさと納税を通じて、地域の未来づくりに参画しませんか。

認定事業　働く人にやさしいまちを創る事業

障がい者千五百人雇用事業

「障がい者千五百人雇用事業」として、障がい者の雇用促進と生活の質の向上に取り組んでいます。この事業は「ハローワーク総社」と「総社市」が連携し、「福祉から就労へ」を目標に掲げたワンストップの相談窓口等を設置しています。

障がい者の雇用は一人ひとりの特性に合った支援が必要となるため、幅広いジャンルの雇用先を開拓しています。また、日々の生活面でのサポートも行い、障がい者が地域で自立した生活を送ることができるよう、環境を整備しています。







認定事業　学ぶ人にやさしいまちを創る事業

そうじゃ部活動改革応援プロジェクト

学校部活動を地域クラブへ地域展開するため、子どもたちの受け皿となる地域クラブ「そうじゃ地域クラブ」を設立しました。

地域クラブでは、単なる学校部活動の延長ではなく、学校部活動では経験できない専門性の高い指導者による指導や学区を超えた交流など、子どもたちがやりたい活動ができる環境整備を行っていきたいと考えています。



認定事業　みんながワクワクするまちを創る事業

総社観光プロジェクト

総社市は、瀬戸内の温暖な気候と豊富な水量を誇る高梁川の恩恵を受け、古くから「吉備の国」の中核として栄えてきました。市内には繁栄の歴史を物語る多くの文化遺産を有し、四季折々の自然が織り成す景観美にも恵まれ近年その特色を活かした催しなどが行われています。

本市の観光は、市民一人ひとりが力を合わせ、地域資源を大切に受け継ぐとともに、新たな魅力を発見しオリジナリティーを創造し、観光客にも市民にも愛されるまちづくりを進め、郷土に誇りを持ち、その魅力を広く伝えていくことが求められています。より質の高い観光の推進に向け、地域一体となった新たな観光振興の推進体制を確立し、吉備文化発祥の地「吉備の国・総社」の魅力を全国に発信していきます。



認定事業　集う人にやさしいまちを創る事業

協定締結大学との共同事業プロジェクト

総社市は、平成19年度から包括連携協定に基づき大学との共同事業を継続して実施しています。行政が抱える課題に対し、大学が持つ専門的・学術的な見地から助言や指導を受けながら、本市と大学が共同して事業を行い解決を図っています。







地域の課題解決に自由に使える交付金

地域と行政が支え合う地域づくりとして「総社市地域づくり自由枠交付金制度」が平成27年度から全地区で開始しました。

この自由枠交付金は、地域住民で話し合い、地域の事情や特色に合った使い方を決めることができ、地域における環境、防犯、交通安全、防災活動など地域のためになることであれば、何にでも使用可能です。それぞれの地域の事情や特色に合わせ、自立した地域へのステップアップに繋げています。





企業版ふるさと納税とは?

企業が自治体に寄附をすると税負担が軽減される制度のことです。



正式には『地方創生応援税制』といい、自治体の実施する「まち・ひと・しごと創生寄附活用事業」に企業が寄附をすると、法人関係税が控除される仕組みです。税額控除の特例措置の適用期間は令和9年度末までです。

税負担の軽減効果が最大約9割に!

寄附額

企業版ふるさと納税

通常の寄附

損金算入 約3割	税額控除 最大6割	企業負担 約1割

例 | 1,000万円寄附すると、最大約900万円の法人関係税が軽減

①法人住民税	寄附額の4割を税額控除。(法人住民税法人税割額の20%が上限)
②法人税	法人住民税で4割に達しない場合、その残額を税額控除。ただし、寄附額の1割を限度。(法人税額の5%が上限)
③法人事業税	寄附額の2割を税額控除。(法人事業税額の20%が上限)

※税額控除の手続(申告)や算出に関しては税理士や所管する税務署へご相談ください。

留意事項

・1回当たり10万円以上の寄附が対象となります。
・寄附を行うことの代償として経済的な利益を受け取ることは禁止されています。
・本社が市外にある企業が対象となります。

寄附企業のメリット

1



社会貢献企業としての PR効果

2



自治体との新たな パートナーシップ構築

3



地域資源などを活かした 新事業展開

総社市では、将来都市像「**挑戦 岡山の新都心 総社 ～全国屈指の福祉文化先駆都市～**」の実現を目指し、寄附を通じて、総社市の取組に参画いただける企業を募集します。

寄附を行っていただいた企業にとっては、**税負担の軽減効果が寄附額の最大約9割(企業負担約1割)**となるとともに、地方創生の取組に貢献するという企業のイメージアップにもつながります。

お問い合わせ先

岡山県総社市 総合政策部 ふるさと納税推進課
TEL / 0866-92-8211
E-mail / henreihin@city.soja.okayama.jp
https://www.city.soja.okayama.jp/

市ホームページ

企業版ふるさと納税ページ